

 **YAMAHA**

VENOVA™

Tenor Venova™ YVS-140

Venovaを吹いてみよう！

Let's play Venova!

Lass uns Venova spielen!

Jouons au Venova!

¡Vamos a tocar con Venova!

Vamos tocar o Venova!

Сыграйте на Venova!

让我们演奏Venova!

Venova를 연주해봅시다!

一同演奏 Venova!

日本語

English

Deutsch

Français

Español

Português

Русский

简体中文

한국어

繁體中文



Venova™を吹いてみよう！

このガイドブックではヤマハ Tenor Venova™のかまえ方、音の出し方と、音程や音色をコントロールするためのヒントを解説しています。基本をしっかりとマスターし、演奏をお楽しみください。

* 楽器の扱い方の注意事項やお手入れ方法などについては、別冊の「取扱説明書」をご覧ください。

目次

音を出すための準備.....	4
リードトリガチャーのセット.....	4
音を出してみよう.....	5
音を出すためのヒント.....	6
音孔を押さえて音を出してみよう.....	7
バランスの取れた音を探してみよう.....	8
音色をコントロールするには.....	9
口の中の状態.....	9
タンギング.....	9
困ったときは.....	10
運指表.....	12
サンプル曲集.....	14
聖者の行進.....	14
アメーzing・グレース.....	18

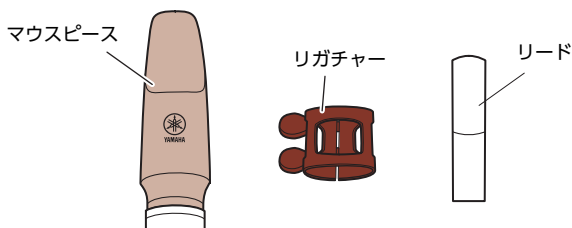
- 「Venova™」および「venova」はヤマハ(株)が製造販売する分岐管型管楽器であり、ヤマハ(株)の登録商標です。
- このガイドブックに掲載されているイラストは、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

音を出すための準備

■ リードとリガチャーのセット

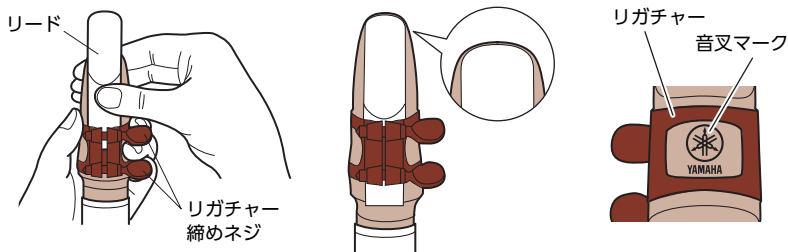
マウスピースをボディの接合部に、左右に回しながら差し込みます。差し込んだあと、マウスピースにリードとリガチャーをセットしましょう。

- * リードの先端は繊細なので、リガチャーなどで傷つけないように注意してください。
- * 本体付属の樹脂製リードではなく、葦製のリードをお使いになる場合は演奏前に口(または水)でリードの先端を湿らせてください。



- 1 マウスピースの上側からリガチャーを差し込んでおきます。
- 2 マウスピースの先端がほんの少し見えるくらいの位置にリードをセットしたら、リガチャー締めネジ2箇所を締めてリードを固定します。

- * リガチャーは、マウスピースの音叉マークが中央に見えるくらいの位置にセットします。
- * リガチャー締めネジは、リードが動かないように締めます。締めすぎないように注意してください。



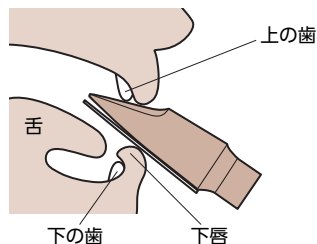
音を出してみよう

- 1 背筋を伸ばし、肩の力を抜き、少しあごを引き、下図のように楽器を持ちます。



まずは穴をふさがずに
楽器をかまえましょう

- 2 マウスピースの先端から1cmくらいの位置に上の歯をしっかりと当て、下の歯はリードに直接あたらないように下唇をかぶせます。



- 3 息をしっかりと吸ってから、楽器全体に送り込むように勢いよく息を吹き込みます。

音を出してみよう

■ 音を出すためのヒント

① 楽器のかまえ方

楽器を演奏する際のかまえ方(姿勢や楽器の角度)が悪いと、きれいな音が出なかったり、スムーズな運指ができなかったりします。演奏中は常に正しいかまえ方を意識するようにしましょう。

* 5ページ①の図を参考に正しい角度で楽器をかまえましょう。

② 口のフォーム(アンブシュア*)

下唇でリードを支え、口の両端から息が漏れないようマウスピースとリードを包み込むように口を閉じましょう。



- リードとマウスピースは強くかみ過ぎないようにしましょう。
- 音が出にくい時は、8ページのチャートを参考に、マウスピースをくわえる位置も確認してみましょう。

* 楽器を吹くときの口のフォームのことを“アンブシュア”といいます。アンブシュアは、管楽器を演奏する上で重要な技術です。唇、舌、歯などを駆使して自分にとって最適なアンブシュアを作り出すことで、楽器のピッチや音色などをコントロールできるようになります。

③ 吹き込む息の量

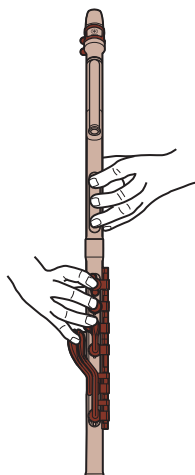
音を出すにはリコーダーを吹くよりもたくさんの息の量が必要です。たくさんの息を勢いよく楽器に吹き込みましょう。

■ 音孔を押さえて音を出してみよう

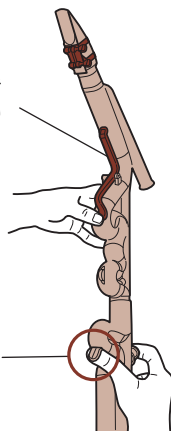
- 指の腹でしっかりと音孔を閉じましょう。
- 無理のないフォームで演奏しましょう。

● 指の位置

* 下図はすべての音孔をふさいだ場合



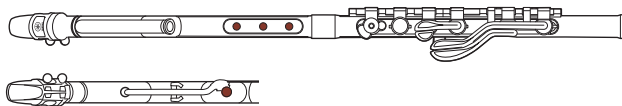
オクターブキイ
オクターブキイは高いレ以上の音を出す時に使用します。それ以外の音では使わないため間違えて押さないよう注意しましょう。



楽器をしっかりと保持するために
右手の親指をサムフックに引っ掛けます。

低音は息の量や良いアンブシュアができていないと音を出すのが難しいので、まずは「ソの音」で音を出してみましよう。

● 「ソ」の押さえ方



きれいな音、正確な音程、それを安定して鳴らすために、音孔を正しく押さえましょう。

他の音の指使いは12ページ以降をご覧ください。

音を出してみよう

■ バランスの取れた音を探してみよう

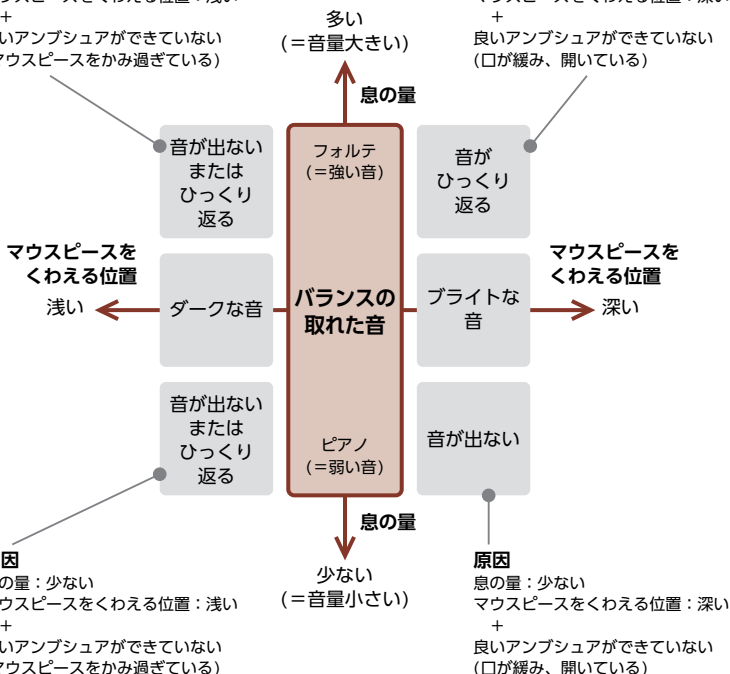
音が思うように鳴らない場合は、アンブシュアを見直してみましょう。口の形や歯並びなど、アンブシュアは個人差が大きいため、自分にとって最適なアンブシュアを見つけましょう。歯をのせる位置、楽器をかまえる角度なども変えてみながら、下のチャートを参考にバランスの取れた音を探してみてください。

原因

息の量：多い
マウスピースをくわえる位置：浅い
+
良いアンブシュアができていない
(マウスピースをかみ過ぎている)

原因

息の量：多い
マウスピースをくわえる位置：深い
+
良いアンブシュアができていない
(口が緩み、開いている)



音色をコントロールするには

■ 口の中の状態

楽器に息を吹き込む際は、「オ」と発音するときのように口の中を広くした状態にします。

■ タンギング

音と音を分ける方法をタンギングといいます。

舌の先端でリードの先に触れたり離したりすることでタンギングを行います。

音色作りのヒント

付属のリードとマウスピース(ヤマハ テナーサックス マウスピース4C相当)で各音がスムーズに出せるようになったら、他のリードやマウスピース(テナーサックス用)と組み合わせてみると、まるやかな音色やクリアな音色などいろいろな音色や吹奏感に挑戦することができます。

- * 付属のリードは初心者でも鳴らしやすい柔らかいリードのため、高音域が発音しにくい場合があります。
しっかりと楽器に息を吹き込めるようになってきたら、硬めのリードでよりスムーズに高音を出してみましょう。
- * 硬めのリードで演奏すると、基準ピッチが高くなる傾向があります。その場合は、取扱説明書のチューニングの項目を参考にマウスピースの位置を調整してみましょう。
- * 他社製のテナーサックスマウスピースでは、楽器本体とのあまり具合が悪かったり、ピッチが合わない場合があります。必ず楽器店などで確認の上、ご購入ください。

困ったときは

症状	原因として考えられること	解決方法
音が出ない。	リードがマウスピースに正しく設置されていません。	4ページ②を参考にリードの位置を調整しましょう。
	息の量が少な過ぎてリードが振動していません。	吹き込む息の量を増やしましょう。
	マウスピースをかみ過ぎています(下唇でリードを強く押し過ぎています)。	かみ過ぎないようにし、下唇とリードの接触を弱めましょう。
	口が緩み開いています(下唇でリードをしっかり支えられていません)。	口を閉じ、(音がひっくり返らない程度に)下唇でリードをしっかり支えましょう。
低音が出にくい。	上の歯がしっかりとマウスピースにのっています。	マウスピースが上の歯にしっかりと当たるように、左手の親指で楽器をしっかりと支えましょう。
低音が震える。	下の歯を下唇で巻き込み過ぎています。	巻き込み量を減らしましょう。
音がひっくり返る。	マウスピースをくわえる位置が深過ぎます。	「バランスの取れた音を探してみよう」(8ページ)のチャートを参考にしながらアンブシュアを見直しましょう。
	マウスピースをかみ過ぎています。	「バランスの取れた音を探してみよう」(8ページ)のチャートを参考にしながらアンブシュアを見直しましょう。
	楽器をかまえる角度が正しくありません。	「音を出すためのヒント」(6ページ)を参考に、かまえる角度を見直しましょう。
	音孔を正確にふさいでいません。	「音孔を押さえて音を出してみよう」(7ページ)を参考に、しっかりと音孔を押さえましょう。

症状	原因として考えられること	解決方法
演奏時に水分を含んだノイズが聞こえる。	ボディ管内やマウスピース、リードに水分がたまっています。	ボディ管内は付属のクリーニングスワブを使って、マウスピースやリードは柔らかな布を使って、水分を取り除きましょう。
音程が全体に高めに出る。*	マウスピースをかみ過ぎています。	かみ過ぎないようにしましょう。
	マウスピースをくわえる位置が浅すぎます。	くわえる位置を深めにしてみましょう。
	上の歯がマウスピースにしっかりとのっていません。	上の歯をマウスピースにしっかりとのせましょう。
音程が全体に低めに出る。*	口が緩み開いています(下唇でリードをしっかりと支えられていません)。	口を閉じ、(音がはっきり返らない程度に)下唇でリードをしっかりと支えましょう。

* 音程が合わない原因としては、アンブシュアが崩れていることが考えられます。「バランスの取れた音を探してみよう」(8ページ)のチャートを参考にしながら音を出してみましょう。

このガイドの巻末には、運指表(12ページ~)やサンプル曲集(14ページ~)が用意されています。また、以下のWEBサイトでは、Venovaの演奏上のコツや演奏のムービーなどさまざまな情報をご覧ください。ぜひ参考にしてください。

ヤマハ Venova スペシャルサイト
<https://www.yamaha.com/venova/>

■ ジャーマン式運指

テナーヴェノーヴァの運指はジャーマン式のみとなります。

* F#, G#, B♭などの半音は音程が高く出やすく、音色も響きにくなります。替え指や息の量、アンブシュアをコントロールして、より良い音程で演奏しましょう。

■ German System

The Tenor Venova is used only with the German fingering system.

* Semitones such as F#, G#, B♭ tend to easily play sharp, and are hard to resonate. Use fingering, airflow, and embouchure control to adjust intonation.

■ Deutsche Griffweise

Das Tenor Venova wird nur mit der Deutschen Griffweise gespielt.

* Halbtöne wie F#, G#, B♭ klingen häufig grell und sind schwer zu intonieren. Passen Sie die Intonation durch Kontrolle von Fingersatz, Luftstrom und Ansatz an.

■ Système allemand

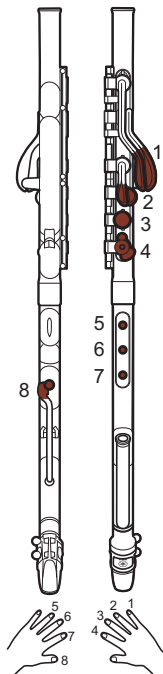
Le Tenor Venova n'est utilisé qu'avec le système de doigté allemand.

* Les demi-tons tels que le fa dièse, le sol dièse et le si bémol ont tendance à devenir facilement stridents et résonnent difficilement. Pour ajuster l'intonation, contrôlez le doigté, le jet d'air et l'embouchoir.

■ Sistema alemán

El Tenor Venova solo se utiliza con el sistema de digitado alemán.

* Los semitonos como F#, G# y B♭ suelen tocarse sostenidos y difícilmente tienen resonancia. Ponga los dedos en su posición, sople aire y utilice el control de la embocadura para ajustar la intonación.



1	●	●	●	●	●	●	●
2	●	●	●	●	●	●	●
3	●	●	●	●	●	●	●
4	●	●	●	●	●	●	●
5	●	●	●	●	●	●	●
6	●	●	●	●	●	●	●
7	●	●	●	●	●	●	●
8	●	●	●	●	●	●	●

1	○	○	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○	○	○

- Tenor Venovaはこの記譜よりも実際は1オクターブ下の音が鳴ります。
- The Tenor Venova actually sounds an octave lower than this notation.
- Das Tenor Venova klingt in Wirklichkeit eine Oktave tiefer als in dieser Notation.
- Le Tenor Venova est inférieur d'une octave à cette notation.
- En realidad, el sonido del Tenor Venova es una octava inferior que esta notación.

Tabela de digitação / Таблица аппликатуры / 指法图 / 운지법 / 指法表

■ Sistema germânico

O Tenor Venova é usado somente com o sistema de dedilhado germânico.

* Semitons como Fá sustenido, Sol sustenido e Si bemol tendem a ser reproduzidos mais agudos e são difíceis de produzir. Use o dedilhado, o fluxo de ar e o controle de embocadura para ajustar a entonação.

■ Немецкая система

Tenor Venova используется только с немецкой системой аппликатуры.

* Полутона, такие как F#, G#, Bb, как правило, звучат резко и резонируют плохо. Скорректировать звучание можно с помощью аппликатуры, амбюшюра и контроля потока воздуха.

■ 德式指法

Tenor Venova 只能使用德式指法演奏。

* F#, G#, Bb 等半音很容易演奏得更尖锐, 且不易形成共鸣。请通过指法、气流和口型控制来调整声调。

■ 독일식

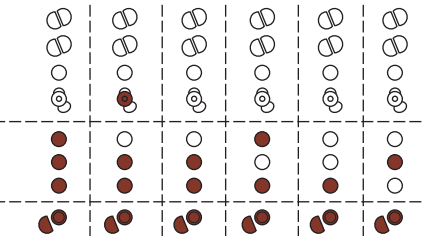
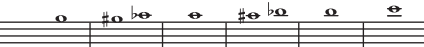
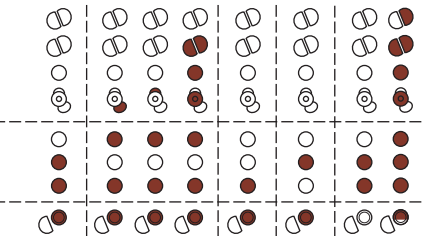
Tenor Venova는 독일식 운지법만을 사용해 연주합니다.

* F#, G#, Bb 등의 반음을 날카롭게 연주하기 용이하지만 공명시키기 어렵습니다. 운지와 공기 흐름, 암부슈어 제어를 사용하여 음조를 조절하십시오.

■ 德式指法

Tenor Venova 只採用德式指法系統。

* 演奏 F#、G#、Bb 等半音時聲音容易顯得尖銳, 較難共鳴。請運用指法、氣流和控制嘴型來調整音準。



- 押さえる
- Close
- Geschlossen
- Fermée
- Cerrado
- Fechado
- Закрото
- 閉孔
- 닫기
- 閉孔



- 3/4 ぶさぐ (キイは押さえない)
- Cover 3/4 (octave key is not closed)
- 3/4 abgedeckt (die Oktavklappe ist nicht geschlossen)
- Couverture aux 3/4 (la clé d'octave n'est pas couverte)
- Cubierto 3/4 (la llave de octava no está cerrada)
- Tapar 3/4 (as teclas não são fechadas)
- Закрото на 3/4 (октавный клапан не закрыт)
- 覆盖 3/4 (八度音键未闭合)
- 커버 3/4 (옥타브 키가 닫히지 않음)
- 覆盖住 3/4 (八度键不閉合)

- O Tenor Venova soa uma oitava mais grave do que esta notação.
- Реальное звучание Tenor Venova — на октаву ниже указанного в данной записи.
- Tenor Venova 实际上听起来要比该音符低一个八度。
- Tenor Venova는 실제로는 이 표기법보다 한 옥타브 낮은 소리로 들립니다.
- Tenor Venova 實際音高比記譜低一個八度。

■ 聖者の行進

難易度：低

左手だけの運指で演奏できますが右手の親指もしっかり支えて楽器がぐらぐらしないように気をつけましょう。

■ When The Saints Go Marching In

Difficulty: Low

This song only requires fingering with the left hand so make sure you provide good support with your right thumb to keep the instrument from moving about.

■ When The Saints Go Marching In Schwierigkeit: Gering

Für diesen Song benötigen Sie nur die Finger der linken Hand. Dabei sollten Sie das Instrument mit dem rechten Daumen gut stützen, um zu verhindern, dass es sich unkontrolliert bewegt.

■ When The Saints Go Marching In

Difficulté: faible

Ce morceau ne nécessite qu'un doigté à la main gauche : vous pouvez par conséquent tenir l'instrument de la main droite afin d'éviter qu'il ne bouge.

■ When The Saints Go Marching In

Dificultad: Baja

Para tocar esta canción solo es necesario el digitado con la mano izquierda, de manera que deberá asegurar un soporte adecuado con el pulgar derecho para evitar que el instrumento se mueva constantemente.

■ When The Saints Go Marching In

Dificuldade: Baixa

Esta canção exige dedilhado apenas com a mão esquerda, portanto, dê uma sustentação firme com o polegar direito para impedir que o instrumento se mova.

■ When The Saints Go Marching In

Сложность: низкая

При исполнении этой композиции применяется аппликатура лишь для левой руки, поэтому как следует поддерживайте инструмент большим пальцем правой руки и не давайте ему шататься.

■ 圣者的行进 - When The Saints Go Marching In

难度：低

此曲目仅使用左手指法，请确保您的右手拇指可以支撑乐器让其保持不动。

■ 성자의 행진 (When The Saints Go Marching In)

난도: 낮음

이 곡은 왼손으로만 운지하므로 악기가 움직이지 않도록 오른손 엄지로 잘 받쳐주시시오.

■ 《聖者の行進》(When The Saints Go Marching In)

難度：低

這首歌只需用到左手指法，因此請確保您的右手拇指支撐好樂器不要晃動。

When The Saints Go Marching In

聖者の行進

American folk song

アメリカ民謡

The image displays a musical score for the song "When The Saints Go Marching In" in G major (one sharp) and 2/4 time. The score is divided into four systems, each with a guitar chord diagram above the staff. The diagrams use black dots for fretted notes and open circles for open strings. The first system covers measures 1-4, the second system (starting at measure 5) covers measures 5-8, the third system (starting at measure 9) covers measures 9-12, and the fourth system (starting at measure 13) covers measures 13-16. The melody is simple and rhythmic, typical of a folk march.

■ 聖者の行進

難易度：高

低いドは難易度の高い音ですが「指のフォーム」「アンブシュア」「息の入れ方」のバランスを整えしっかりと鳴らしましょう。

■ When The Saints Go Marching In

Difficulty: High

The low "C" is difficult to sound. Make sure your fingering, embouchure, and airflow balanced well.

■ When The Saints Go Marching In

Schwierigkeit: Hoch

Das tiefe „C“ ist schwierig zu intonieren. Achten Sie darauf, dass Fingersatz, Ansatz und Luftstrom gut ausgewogen sind.

■ When The Saints Go Marching In

Difficulté: élevée

Le do grave est difficile à obtenir. Veuillez à bien équilibrer le doigté, l'embouchoir et le jet d'air.

■ When The Saints Go Marching In

Dificultad: Alta

El Do alto es difícil de tocar. Compruebe que el digitado, la embocadura y el aire están bien equilibrados.

■ When The Saints Go Marching In

Dificuldade: Alta

O "C" (dó) grave é difícil de produzir. Equilibre bem o dedilhado, a embocadura e o fluxo de ar.

■ When The Saints Go Marching In

Сложность: высокая

Нижнее до сложно извлечь. Хорошо сбалансируйте аппликатуру, амбушюру и воздушный поток.

■ 聖者の行進 - When The Saints Go Marching In

难度：高

低音“C”难以发声。请确保您指法、口型和气流的统一。

■ 성자의 행진 (When The Saints Go Marching In)

난도: 높음

낮은 "C"는 소리를 내기가 어렵습니다. 운지와 암부슈어, 공기 흐름이 균형을 잘 이룰 수 있게 하십시오.

■ 《聖者の行進》(When The Saints Go Marching In)

難度：高

低音「C」較難演奏。請確保您的指法、嘴型和氣流穩定平衡。

When The Saints Go Marching In

聖者の行進

American folk song

アメリカ民謡

The image displays a musical score for the song "When The Saints Go Marching In" in G major, 2/4 time. The score is presented in four systems, each consisting of a guitar chord diagram and a corresponding musical staff. The chord diagrams use a standard six-string guitar layout, with red dots representing fretted notes and white circles representing open strings. The musical staff shows the melody in treble clef, with a key signature of one sharp (F#) and a 2/4 time signature. The first system covers measures 1-4, the second system (starting at measure 5) covers measures 5-8, the third system (starting at measure 9) covers measures 9-12, and the fourth system (starting at measure 13) covers measures 13-16. The piece concludes with a double bar line at the end of the fourth system.

■ アメージング・グレース

難易度：低

オクターブキー（またはサミング）を使った「ミ」がしっかり鳴るように運指を気をつけましょう。

■ Amazing Grace

Difficulty: Low

The “E” requires use of the octave key (or thumbing) so pay close attention to your fingering to get a good, solid tone.

■ Amazing Grace

Schwierigkeit: Gering

Für das „E“ benötigen Sie die Oktavklappe (per Daumendruck), achten Sie also gut auf Ihren Fingersatz, um einen reinen, stabilen Ton zu erzeugen.

■ Amazing Grace

Difficulté: faible

Le mi nécessite l'utilisation de la clé d'octave : le doigté est donc essentiel pour que le son obtenu soit plein et de bonne qualité.

■ Amazing Grace

Dificultad: Baja

Para la nota Mi es necesario utilizar la llave de octava (o el golpe de pulgar), de manera que preste especial atención al digitado para conseguir un tono bueno y sólido.

■ Amazing Grace

Dificuldade: Baixa

O “E” (mi) requer o uso da chave de oitava (“thumbing”), então preste atenção ao seu dedilhado para obter um tom sólido.

■ Amazing Grace

Сложность: низкая

Для исполнения ми нужно использовать октавный клапан (или действовать большим пальцем), поэтому уделите большое внимание аппликатуре, чтобы получить хороший, чистый тон.

■ 奇異恩典 - Amazing Grace

难度：低

“E” 需要使用八度音键（或大拇指），请特别注意您的指法，以获得一流音色。

■ 어메이징 그레이스 (Amazing Grace)

난도: 낮음

“E”는 옥타브 키(또는 엄지)를 사용해야 하므로 안정적인 소리가 나도록 운지에 주의를 기울이십시오.

■ 《奇異恩典》(Amazing Grace)

难度：低

「E」音需使用八度键（即大拇指），请特别注意指法以演奏出优美、扎实的音色。

Amazing Grace

アメージング・グレース

Traditional
伝承曲

The image displays a musical score for the piece 'Amazing Grace' in 3/4 time. It consists of four staves of music, each with a corresponding guitar chord diagram above it. The diagrams use circles to represent strings and dots to represent fret positions. The score includes a key signature of one flat (Bb) and a 3/4 time signature. The first staff starts with a treble clef and a key signature change to one flat. The second staff begins at measure 4. The third staff begins at measure 8. The fourth staff begins at measure 12. The piece concludes with a double bar line at the end of the fourth staff.

■ アメージング・グレース

難易度：高

低い音をしっかりと鳴らすにはすべての音孔がきちんと塞がれている事が重要です。指の腹の部分で確実に音孔をふさぎましょう。

■ Amazing Grace

Difficulty: High

It is important that all the tone holes are properly covered in order to get a good resonant tone on the low notes. Make sure the tone holes are completely covered with the ball of your finger (not the tip).

■ Amazing Grace

Schwierigkeit: Hoch

Es ist wichtig, dass alle Tonlöcher richtig abgedeckt sind, um im tiefen Tonbereich einen guten, klangvollen Ton zu erzeugen. Achten Sie darauf, dass Sie die Tonlöcher vollständig mit den Fingerkuppen abdecken (nicht mit den Fingerspitzen).

■ Amazing Grace

Difficulté: élevée

Il est important que toutes les cheminées soient correctement couvertes pour que le son des notes basses résonne correctement. Veillez à couvrir complètement les cheminées avec la pulpe du doigt (et non avec l'extrémité).

■ Amazing Grace

Dificultad: Alta

Es importante que todos los agujeros tonales se cubran correctamente para conseguir un buen tono resonante en las notas bajas. Asegúrese de que los agujeros tonales queden cubiertos completamente con la yema de los dedos (no con la punta).

■ Amazing Grace

Dificuldade: Alta

É importante que todos os orifícios de tom sejam tapados adequadamente a fim de obter um tom ressonante nas notas graves. Certifique-se de que os orifícios de tom estejam completamente tapados com a polpa do seu dedo (não a ponta).

■ Amazing Grace

Сложность: высокая

Для хорошего резонирующего тона в низких нотах важно правильно закрывать все тональные отверстия. Убедитесь, что тональные отверстия полностью закрыты подушечкой (не кончиком) пальца.

■ 奇異恩典 - Amazing Grace

难度：高

重要事項：为了在低音上获得良好的共鸣效果，请以正确的方式按下所有音孔。请确保使用指腹（而不是指尖）完全按住音孔。

■ 어메이징 그레이스 (Amazing Grace)

난도: 높음

낮은 음에서 좋은 공명음을 내기 위해서는 모든 톤 홀을 적절히 덮어야 합니다. 손가락 (끝이 아니라) 지문 부분으로 톤 홀을 완전히 막으십시오.

■ 《奇異恩典》(Amazing Grace)

難度：高

重點在於所有音孔都要覆蓋好，才能在演奏低音時有良好的共鳴音色。請確保您的指腹（不是指尖）完全覆蓋住音孔。

Amazing Grace

アメージング・グレース

Traditional
伝承曲

The first staff of music is in 3/4 time and G major. It begins with a treble clef, a one-sharp key signature (F#), and a 3/4 time signature. The melody starts on G4, moves to A4, then B4, followed by a triplet of G4-A4-B4. The fretboard diagrams above the staff show the fingerings for each note: G (1st finger), A (2nd), B (3rd), and the triplet (1-2-3).

The second staff continues the melody in the same key and time. It starts on G4, moves to F#4, then E4, and then a triplet of D4-E4-F#4. The fretboard diagrams show the fingerings: G (1st), F# (2nd), E (3rd), and the triplet (1-2-3).

The third staff continues the melody. It starts on D4, moves to C4, then B3, and then a triplet of A3-B3-C4. The fretboard diagrams show the fingerings: D (1st), C (2nd), B (3rd), and the triplet (1-2-3).

The fourth staff concludes the melody. It starts on G3, moves to F#3, then E3, and then a triplet of D3-E3-F#3. The fretboard diagrams show the fingerings: G (1st), F# (2nd), E (3rd), and the triplet (1-2-3). The piece ends with a double bar line.

YAMAHA CORPORATION

10-1 Nakazawa-cho, Naka-ku,
Hamamatsu, 430-8650 Japan

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

Manual Development Group

© 2021 Yamaha Corporation

Published 10/2021 2021年10月发行

POPI-B1

JA EN DE FR ES PT RU ZH-CN KO ZH-TW

VEA1630